

長野便教会 会報

ひとつ捨えば ひとつだけきれいになる

令和2年8月10日（月）第97号

1 白問清掃（自問教育）に学ぼう！

長野県には、私どもの便教会が発足する以前から、お掃除を通した人間形成を追究している会があります。「自問教育の会」です。今年、29回目となる全国大会が南牧村立南牧南小学校（標高1327.5mの日本一高いところにある小学校）で開催される予定でしたので、我々長野便教会からすれば「大先輩」です。今回は、その事務局をされている片岡聰矢先生からご寄稿いただくことができました。



約1km先はもう山梨県境 富士見町立境小学校

自らに問い合わせながらそうじするということ 富士見町立境小学校 教諭・片岡 聰矢
自問教育の会の片岡です。今回原稿依頼をいただいたので、自問清掃について紹介させていただきます。自問清掃とは、子どもの自発性の発露を信じて待つ教育活動です。子どもは、「がまんはどうか」「親切はどうか」「発見はどうか」と自己に問い合わせながらそうじに向かいます。もちろん、最初からそうじに夢中になっていくなんて事はありません。子どもの自発性を信じ、教師は子どもに語りかけ続けていくのです。その際、「誓めない」「叱らない」「比べない」が大原則となります。「誓める」「叱る」「比べる」の3つの手法を使わずに、子どもが成長していく教育が実現できるのかという教師にとってのチャレンジでもあるのです。

本年度、新たな小学校に転任となり5年生20名の子どもたちとの生活がスタートしています。コロナ禍の中ではありますが、休校開けの7月に自問清掃の導入を行いました。以下は、導入して1週間後ぐらいに出した学級通信です。読んでいただければ、どのような清掃をしているかその一端を知っていただけるのではないかと思います。

同じ活動でも、心の持ちようで全くちがったものになる

今日は、マジッククリンとまめピカとが使える日だったので、ほうきをやってから便器をたくさんみがきました。1先生が床をみがいていて床がツルツルでした。今日の目標の「ほうきとぞうきんで床をきれいにする」が達成できてよかったです。月曜日の目標は水道の水あかをすべて取るとかがみをきれいにしたいです。便器の黒ずみはすべてとれたと思います。そうじが楽しくなりました。

この作文のように、そうじに対する気持ちが変わってきた子が増えてきました。5年では、「自問清掃」に取り組み始めました。長野県発祥のこの清掃方法は、自分が輝く魔法のそうじなどとも言われて、今では全国各地でこの取り組みが報告されています。私が知ったのも実は東京の先生が実践されているのに触れたことがきっかけです。清掃活動を教育の重点課題として位置づける学校や学級は多いですが、この方法はきれいにすることを第一義としないところに大きな特徴があります。また、教師は指示命令を一切やめます。そうじについての提案はするけれども、子どもが自ら動き出すのを信じて待つののです。ちなみに、昨年担任していたクラスでは、自問清掃の意味を実感しやる気が出てくるのに1年かかった子がいました。スイッチが入るのに個人差があるのです。

今年の4月。清掃分担を決める時に、トイレそうじをやりたがる子は一人もいませんでした。「えへいやだ～。」ととても素直な思いをつぶやく子どもたちでした。今は、少し変わってきて、トイレ掃除にやりがいを見いだしたり、自分の分担が終わったらトイレそうじを手伝ったりする子も現れ始めています。この作文を書いた子は、翌日の自問ノートの書き出しに「今日は、そうじをしていたら汗をかきました」と書きました。このトイレで流す「汗」の価値を感じえる仲間に成長してきているとこのそうじに取り組み始めて感じています。

【自問のノートより】

一だまっているからこそ働く気働きの心ー

今日、私が机を運ぼうと思ったとき、理科の学習帳が机にのっていました。でも気にせず運ぼうとおもったら少したいへんでした。でも、Mさんが理科の学習帳をもってくれて持てました。なので私はとても助かりました。

ーがんばる姿を誰かが見ていて、勝手に学んでくれているんだなあー

今日は「すごいなあ」とか「見習いたい」ということで、KさんとHさんがぞうきんでしっかりとキレイにふいていてすごいなあって思って、明日ぞうきんをやるので、私もKさんとHさんみたいに、しっかりとふいて見習いたいです。あと、みんなの事とかも思ってやりたいです。

ー自問しながらのそうじ 自分の弱さに打ち克つときー

今日は、そうじの時間にTさんといっしょに階段のそうじをしていました。だけど、ぞうきんをぬらしていたら、ふくのがおそくなってしまったので、大急ぎで、階段をふいていたら、Tさんが先に行ってしまって、あと、3段ぐらいふいていないところがあったので、とばそうとしたけどやめました。それは、階段をふかないでぬかしてしまうと、ほこりやよごれが残っちゃって他の人も「きたな。」とか、えらい人が階段をみて「きたないな」と思ってほしくないからです。けど、その3段が終わると、放送がなってしまったので、明日はしっかり階段をキレイにしたいと思います。

ー自分のやったことをふり返って問い合わせる心ー

今日は、そうじの時間にずっとメダカの子どもが入っていた水をすてたり虫かごの中をあらつたりして、そうじをできませんでした。考えてみるとメダカのことは業間や休み時間にやればいいということがわかったので、今度からはしっかりぞうきんをやったり、机を運んだりしてそうじの時間でしっかりそうじをやりたいです。なので、もっとこれは掃除の時間にやったほうがいいのかを考えながらやりたいです。

先生は、メダカの水槽が気になっていて、それをきれいに実行している姿を見てありがたいなあ」と感じていましたけど…。教室掃除の人の事も考えていて、相手意識があるんだなあと思います。

ーそうじの時間だけが自分磨きの場ではないですよねー

この前給食を食べ終わって、はみがきがはじまりそうな時にトイレに行ってトイレから出た時に「ああーはみがきのじゅんびしてない」と思って急いで行ったら、Mさんが準備していてくれて「ああー親切玉はこういうのか」と思いながらMさんに「ありがとう」と言いました。

ートイレに神様っているのかな?ー

今日、そうじをしていたら、教頭先生が「明日は、富士見小学校の先生がくるの。とてもきれいにそうじしているね。」と言ってくれました。なので、トイレのかべの届くところや、トイレに入る前の所もそうじしました。そしたら、S先生が、トイレには神様のようなものがいるから、トイレをきれいにすると、自分の心もその場所もきれいになるんだよと教えてくれて、ぼくもそう思ったので、次回もしっかりやらないとだなと思いました。きれいにできて、とてもよかったです。

ー自分のそうじ以外のことも思いやる心ー

今日のそうじは放送でできなくてHさんも大変だったと思うから「ありがとう」と言いました。そして、放送から帰ってきたら教室そうじが終わっていなかったから手伝いました。外そうじが放送でできなかった分教室そうじの手伝いをしました。そして、まず初めに机を運んでからぼうきをやりました。MさんとMさんがやっていてそこにぼくもはいってぼうきをやりました。そしてぞうきんをやっていたKさんとHさんが大変そうでした。今度やるときはぞうきんを手伝いたいです。ほかにも放送が終わって中央ろうかを通っていたら3年生がゴミを取ってキレイにしていた姿を見ました。3年生はやっぱりきれいにするのが得意だなあと思いました。他にもいろいろなどころで4年生や6年生や2年生・1年生ががんばっているなと思いました。…（後略）…

自問清掃に取り組み始めて気づいたことは、それまでの自分は教育におけるある大事なことを完全に見落としていたということです。自問に出会うまでの自分は、教育活動で見せる成果を子どもの姿に求めるがため、子どもを課題のある存在として見てしまいがちになっていました。自問清掃に出会い、ありのままの子どもの見つめ、今ここに在ることこそ大事に実践を積んでいきたいと思えるようになりました。何か教育活動としてアクションを起こしたら子どもが変容した…ということはあくまで結果論あり、「なぜ」、「どうして」この活動をしているかを子どもに問いかけ、子どもと共に教師も一学習者として追究していくことを楽しむことが増えてきました。そうすることで教室に安心感が生まれ、子どもはとても穏やかで闊達な笑顔を浮かべて教室で生活するようになっていくように思います。

自問清掃に興味がおありの方は、遠慮なくご相談ください。いつでも門戸を開放しております。HP (<http://www.jimon.3zoku.com/>) もございますのでぞいてみてください。

私は18年前に、初めてこの「自問教育の会」に参加させていただきました。当時、私は中野市立南宮中学校に勤務していて、相談役に教えていただいたお掃除をする子どもたちの様子を発表させていただくと、「この掃除は、我々と入口は違うけれど出口は一緒だ。」と言っていただきました。まだ便教会も小布施掃除に学ぶ会もない頃です。私はこの言葉にどれほど勇気づけられたことか…。そして一昨年、久しぶりに全国大会に参加させていただき、大いに刺激を受けました。今年は全国大会の代替に、オンライン学習会が8/22(土)に開催される予定です。ぜひご参加いただき、我々教師が自己的なあり方を「自問」し、お互いに学びを深めましょう。

〒383-0021 中野市西2-9-2 長野便教会事務局・太田 智明(山ノ内町立南小学校教諭)

携帯電話・090-2238-2934 Eメール・otato2005@yahoo.co.jp

小布施掃除に学ぶ会HP・<http://obuse-souji.com/>